

放流アサリの観察

本年のアサリの放流は、今迄に4月26日に三枚州に10トン、6月8日に羽田空港周辺海域に7トン、合計17トンを実施しました。

6月8日の放流時、村石幸光(大田漁業協同組合理事)さんが潜水して放流アサリが砂に潜る状況を記録しましたので紹介します。



A、アサリの放流



B、村石さんが潜水し、写真を撮るところ



C、放流直後のアサリ



D、砂に潜るため足(斧足)を伸ばしているところ



E、砂に潜り始めているアサリ
砂が盛り上がっている。放流後
およそ30分